

代に滋県郷会事務局で、大企業間の連携を深めることを目的とした「滋県中小企業家同友会」が開催されました。



新入社員と
17社355名

葉でト優香駄馬が先輩会員を手に仲間になる実子を実現する事にあります。

く夢を持つて！

滋賀同友会



上田孝夫代表理事

代表が「起業する力がある」として、日本中の「中堅」企業が「起業」する力を育むことを目的とした「滋賀同友会」が開催されました。この会は、社会の「主役」である企業の経営者による「会員経営者四人によるディスカッション」が行われました。多様な経営体験から違いを学び合う同友会の学び方や、経営理念の実現をめざして、働く人が笑顔で幸せになる会社をめざしていること。新入社員の存在そのものが、先輩社員を刺激し育てていること。会社の九九・七%を占める中小企業が力を発揮すれば、地域も日本もドンドン良くなること。お客様に近く、喜びを共有できる中小企業だからこそ、夢を持ち仕事を通じてなりたい自分を実現して行けるなど、共に育ち合う同友会員企業で働く意味や、新入社員への期待が熱く語り合われました。

当日の模様はNHK大津放送局、エフエム滋賀で報道されたほか、京都、中日、読売、朝日などの各紙にも掲載され、同友会の人を生かす経営を広める良い機会にもなりました。

他社や他の経営者と比べてしまい自分自身で辛い方に追い込んでしまった経験を話し、「他人と比べるのでなく、昨日の自分、昨年

⑤合同入社式には78名が参加 ⑥水口代表理事の開会あいさつ



スマートフォンを持って、電話対応の練習

た。実際にビジネスシーンでの服装や名刺交換、電話対応について学び、実演する、初めてのことばかりで戸惑う場面や固まってしまう場面もありますが、社会人としてのマナーを習得しないでいました。半年後には新入社員フォローアップ研修会が開催予定で、元気な姿でまた会える楽しみとしている新入社員の姿が印象的でした。



11社20人の新入社員を迎えての集合写真

共同求人・ 社員教育活動のすすめ

持続可能な企業と地域のために

共同求人・社員教育活動のすすめ

第1章 活動の歴史と理念

第2章 中小企業と経営環境

第3章 採用と教育・実践編

第4章 若手社員の声

第5章 同友会におけるキャリア教育

第6章 資料編 を収録

持続可能な企業と地域のために

共同求人・社員教育活動のすすめ

A4判 全70ページ、オールカラー。価格1,000円 お求めはご所属の同友会事務局まで



るが、この機会に新たな仲間ができることは励みになりました。人として活躍する心構え。マナー」を学びました。



愛媛県中小企業家同友会
2018年度 第7期合同入社式&新入社員研修
担当:求人教育委員会

過去最高の16社41名の新入社員を迎えての合同入社式



山本万喜雄愛媛大学名誉教授が記念講演

愛媛同友会

第二部の「ともに働くよろこび」と題した記念講演では山本万喜雄・愛媛大学名誉教授・聖カタリナ大学教授が、「人は一人ひとり違ったその違いを認めることの大切さ」「社会人になることで今まで出会うことのなかった人々を多く接することになること」など、そ



午後は、研修会で「社会人として活躍する心構え。マナー」を学びました。

第三部は新入社員研修です。一般的なマナー研修ではなく、堀田真奈・NPO法人ワーカーライフ・コラボ代表理事を講師に「共に学び共に育ち合い、絆をつくって」を目的として、合同だからこそできる他者との交流を重視しながら、「中小企業で働く」ということはどういったことか」「仕事とは何か」などをグループワークで行いました。特に反響があったのは学生と社会人との違いを認識するためのワークで、「学生時代とは違うんだ」と改めて感じられたと感想がありました。

最後に閉会あいさつを清木栄治・求人教育委員会副委員長が行い、2018年度の合同入社式及び新入社員研修は幕を閉じました。